

大分経理専門学校 青春メッセージ

第一線で活躍する 先輩たち

阪本 大さん(20)
短大併修科平成30年3月卒業=高田高校卒=

此本会計事務所 (大分市)

仲間と学んだ経験を生かす

社会人経験者も通う大分経理専門学校で多くのことを学んだ阪本大さん。資格取得などの目標に向けて仲間と切磋琢磨した経験は会計事務所で働き出した今も十分生かされている。

高田高校の普通科で学んだ阪本さん。入学した年に同校で簿記の授業が始まった。卒業後の就職も考えたが、3年間、週3回学んだ簿記に興味湧き、さらに知識を深めたいと思い大分経理専門学校に進んだ。

社会人経験者と同級生に

専門学校では社会人経験者ら年上の同級生も多く、最初は緊張したが、クラスはアットホームだった。1、2年生合同で授業を行うなど、年齢が離れた人と積極的にコミュニケーションを取る機会も専門学校側が設けていた。

得意な科目を持つ人が、学習が遅れている人に積極的に教えるなど、同級生同士で学び合った。「クラスみんなで資格を取ろうという雰囲気か印象に残っています」

自分に合っている仕事は何なのか悩んだという。事務か経理の仕事に就こうと思っていたが、専門学校に入って、卒業

生を含む先輩の話聞きアドバイスを受けることで、会計事務所に入ろうと明確にイメージできるようになった。

サポートする体制整える

自分に合う仕事かどうか見極めるため、今年1月から3カ月間、学校に通いながら此本会計事務所でも働いた。阪本さんは表計算ソフトなどのパソコン処理が得意で、専門学校で学んだことは仕事に直結していたという。

就職後も段階を踏んで仕事を学び、分からないことは先輩が教えてくれた。同事務所副所長の此本浩毅さんは「上司らが阪本君をサポートする体制を整えました。阪本君は真面目で言われたことを素早くこなしてくれる」と期待する。

「早く一人前になりたい。一から十まで教えられるのではなく、自分で何でもできるようになりたいです」と阪本さん。目標に向けて一步一步進んでいく。



此本副所長(左)と阪本さん

～未来の後輩～

大分経理専門学校は、年の離れた同級生も親しみやすく、何でも話せる雰囲気です。資格取得に向けて、先生方には手厚くフォローしてもらえます。

9/22(土)・10/14(日) 学校説明会開催 要予約
10:00~12:00 / 13:00~15:00